「モニターの皆様からのご意見・ご感想」 集計結果

「議会だより」No.144（令和2年7月31日発行）

回答者7名中7名

評価 A：とても良い B：まあまあ良い C：普通 D：あまり良くない E：良くない

項目No.1 【表紙（1ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（1）	C（1）	D（2）	E（1）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

前号よりずっと引き続いてきた子供中心の表紙絵は堅苦しい議会だよりに親しみを与えてくれた。No.144は立派な写真だが、農業パンフと混同しやすい。矢張り子供の笑顔や家庭中心に重点を置きたい。

【回答：議会だより編集委員会】

農業関係のパンフレットと混同しやすかったかもしれません。ご意見は今後の編集の参考にさせていただきます

まずは手にとり読んでみたくなる表紙の工夫が必要。

【回答：議会だより編集委員会】

写真の選択、見出しの付け方、記事の紹介など、手に取り読んでみたくなる表紙になるよう研究してまいります。

議会だよりの外側が緑、写真も葉が緑で色が重なってしまい残念でした。その他は良かったと思います。

【回答：議会だより編集委員会】

ご意見をいただいた点は、編集委員会でも検討しました。「表紙の文字の縁取りは緑を継続しよう」との考えもあり、校正の段階で文字が識別できるという判断で採用しました。ご意見は今後の検討課題にさせていただきます。

「収穫に励む・・・」であれば、生産者をもっと大きく写した方が良いと思います。あと、写真が荒い？

【回答：議会だより編集委員会】

コロナ禍で、たわわに実る赤いサクランボから元気をもらえたらと焦点を当ててみました。

テーマに沿ったいい写真だと思います。

【回答：議会だより編集委員会】

好評価ありがとうございます。

季節感があり良い写真だと思います。たわわに実ったサクランボに、コロナと長雨で沈んだ気持ち明るくなりました。

【回答：議会だより編集委員会】

好評価ありがとうございます。編集委員一同も気持ちが明るくなりました。

※「特になし」の人数；(1人)

項目No.2 【新型コロナウイルス対策（2～3ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（2）	C（3）	D（1）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

本ページの企画は条例の内容や予算の具体的説明が明確で十分に理解できた。特に図解の説明が関係別に区分されえおり納得できる表現方法で良い。

【回答：議会だより編集委員会】

ありがとうございます。

図表を用いている点は評価できるが見つづらい、デザインやレイアウトに工夫が必要。

【回答：議会だより編集委員会】

デザインやレイアウトは、時間をかけて検討しています。今後も見やすい紙面となるよう、更に工夫を重ねてまいります。

バックのプレミアム食事券が、少々邪魔でした。

【回答：議会だより編集委員会】

他のモニターさんからも同様のご意見をいただきました。今後、全体のバランスを見て背景を考えてまいります。

商工農関係で最も額が大きい「制度資金あっせん一般経費」の内容を説明してください。

【回答：産業建設委員会】

制度資金は、町内の中小企業の皆さんに必要な事業資金を円滑に供給するため、町が金融機関に対して資金を預託し、金融機関を通じて低利の融資を行う制度です。新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた中小企業の皆さんの資金繰りを支援するため、当初予算額 5,000 万円に 3,000 万円を追加し、利用できる資金枠を拡大したものです。

予算が明示されておりわかり易く良いと思う。反面新型コロナ対策では多大な予算がかかる事を思い知れる。

【回答：議会だより編集委員会】

ありがとうございます。

背景のイラストは要らない、特に ¥ 5 0 0 円が誤解を生む。

新型コロナに関する予算の根拠がわからないので、金額がいいのか悪いのかの判断ができない。町の負担が心配。

【回答：議会だより編集委員会】

読み手にわかりやすい記述を検討します。（背景については、前述）

新年度予算の他に、このような支出を組むことになってしまった新型コロナウイルス感染症にあらためて脅威を感じます。

コロナ対策に立てられた多額の支援金や予算がとてもわかりやすく記載されていると思います。

背景に使ったプレミアム食事券の『¥ 5 0 0』の文字の印象が強すぎます。デザイン的に必要なか
ったように感じます。

【回答：議会だより編集委員会】

好評価ありがとうございます。(背景については、前述)

※「特になし」の人数；(1人)

項目No.3 【質疑・意見、議員の賛否（4～5ページ）】

評価（人数）	A（ ）	B（3）	C（3）	D（1）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

前号でも意見を述べてみたが、議員各自の賛否公開は意味がない。それよりも、その議案名の内容を例記した方が判り易いと思う。

【例】のように可決した内容が具体的に説明されるとよい。結果には可決の外に修正可決などあれば明記。

【例】

条例	件名	結果	内容
	新型コロナウイルス感染症対策基金条例の制定	可決	歳出合計 16億2705万円 歳入合計 14億7528万円

【回答：議会だより編集委員会】

「例示」は、今後の編集の参考にさせていただきます。全議員が賛成した議案等は○×表記をやめ、内容等を書くように検討してまいります。

議会改革の一つで、掲載することが、議員それぞれがどの議案に賛成しどの議案に反対したかが明確になり、町民が議員の政治姿勢を判断する上において参考になる。

【回答：議会だより編集委員会】

上の質問の回答と同じです。

4ページはじめの「信州たかもり温泉へ3500万円!!」という見出しの意図は何なのか、よくわかりませんでした。一番注目すべきところ、ということであれば、公平性が欠けてしまうような気がします。

【回答：議会だより編集委員会】

ご意見をいただきました見出しの文言や構成は、今後十分検討してまいります。

信州たかもり温泉への支援金が高額になっているが、質疑があったように町としてこの施設をどう活かしていくか注目が集まるところだと思います。この支援が町にとって有効な手段となる事を期待したい。

【回答：産業建設委員会】

議会としても支援が有効に活かされるよう注視してまいります。

① 高森町在住で町外に店舗・事業所を持っている方は、店舗・事業所のある市町村で支援を受けられるはずですが異例があるのでしょうか。

② 最近使われるようになった言葉や名称（例えば『フレイル』）は、馴染みのない方も多いと思います。欄外に注釈として説明があると嬉しいです。

③ また、タブレットをどんな風に使用するのかも詳しく知りたいです。

【①の回答：産業建設委員会】

「町内飲食店等緊急支援事業」は、高森町独自の支援事業です。この事業の対象者は「町内に店舗、事業所を有する飲食業者、旅行者」で、「町外に店舗、事業所を有する飲食業者、旅行者」は対象となりません。国・県の補助事業、支援策と違い、市町村独自の事業は、その事業の有無、支給要件等市町村ごとに異なります。

【②の回答：議会だより編集委員会】

できる限り注釈はつけていますが、一般化されていると思われるものもあり、その判断が曖昧なところもあります。今後できるだけ注釈をつける方向で考えてまいります。

【③の回答：議会運営委員会】

65 歳以上の町民を対象とした健康サロン、介護予防教室等で使用します。

※「特になし」の人数；(2人)

項目No. 4 【政治倫理条例改正（6～7ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（2）	D（1）	E（ ）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

①条例改正の可決までの経過が判り易く図式かされており、条例の細部にわたっての理解ができた。

②条例に従っての適正な活動を期待したい。

【①の回答：議会だより編集委員会】

ありがとうございます。

【②の回答：議長】

これからも条例制定の主旨に従い、活動してまいります。

町民に 共感を与える大切なコーナーと感じます、条例名ではなく、「何がどう変わるのか」を示めし、どういう内容で、何を審議して、どう決まったか。

町民の生活にどのような影響があるのか、そこに町民の関心があり、そして読みやすい、理解しやすい、見やすいデザイン・レイアウトが必要。

【回答：議会だより編集委員会】

特集ページのレイアウトは、編集委員会の重要な検討課題となっております。今回は、全体を説明しようとしたため、肝要な部分が抜けた感があります。今後も「読みやすい、理解しやすい、見やすいデザイン・レイアウト」に重点を置いて研究してまいります。

なぜ、どのように改正されたのか、はっきりわからない内容でした。

（流れを図にまとめたのはよかったと思いますが。）

【回答：議会だより編集委員会】

説明が不十分で申し訳ありません。条例改正の発端からその経過と改正後の条例を掲載しました。まずは条例改正の必要性を明らかにすべきでした。

町の倫理条例自体をあまり目にするのがなかったので、初めて内容や仕組みが分かりました。

【回答：議長】

条例の内容や仕組みを理解していただき、ありがとうございます。

私の理解力がなく申し訳ないのですが内容がいまひとつ分かりません。改正前と後の記載があると分かりやすいと思います。あつたらすみません。

【回答：議会だより編集委員会】

紙面の関係で改正前は掲載できませんでした。

この改正は、町会議員のなり手不足が主な原因としてはじまったこととなっておりますが、最後の改正理由が「地方自治の本旨に従って倫理にもとづく政治活動をするため」という説明がよくわかりません。

改正によるメリット・デメリットを明記してもらった方が分かりやすいです。

【回答：議会改革推進特別委員会】

地方自治法（第92条の2）で、議員は町と請負契約がある企業の役員等を兼ねることを禁止されています。また、改正前の条例には、町民の皆さんに疑念を与えないよう、議員本人だけでなく、親族など関係者も町との請負契約を辞退する旨を定めていました。この規定が立候補を妨げる障壁の一因となっていました。多様な人材が議会へ参画することができるよう、地方自治法と同様となるよう「親族など関係者」を削除しました。改正しても、政治倫理基準は議員本人が遵守すべき行為規範には変わりありません。

何年も前に作られた条例は、時代の流れにより改正は必須です。

議員の方々が任務を遂行していく中で、その経験に基づき、政治倫理条例改正にご尽力いただいたことが大きな成果に繋がると思います。

コロナ禍での会議、ご苦労さまでした。

【回答：議会改革推進特別委員会】

今後も時代に合った議会改革を進めてまいります。

※「特になし」の人数；(0人)

項目No.5 【一般質問（8～14ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

高森町の、総合戦略を達成するには、この先、高森町に関心を持つ人を増やし、その関心を愛着へと育み、このまちに暮らしたいと考える「住民」を創造するために、議員さんの一般質問を期待します。

【回答：議長】

その時々町の課題について、町に説明を求めたり、所信を資し、町民生活の向上や安心・安全な町となるよう取り組んでまいります。

やはりコロナウイルスの質疑が多いですが、北沢議員さんの要望にあるような末端の現状を把握するためのアンケートを行うという意見には賛同します。

【回答：議長】

モニターの方から賛同意見があったことを町担当課に伝えます。

新型コロナに関する質問はやはり多い。

ごみ問題、気になります。又、紙おむつの再利用と言うものが非常に気になる。うちにもおむつを使っている子供がいるのでこれが実現されることを期待したい。

【回答：産業建設委員会】

一般質問によって、読者に「ごみ問題」や「紙おむつの再利用」に目を向けていただけました。

今後も、一般質問を通して町民の皆様にも町政に関心を持っていただけるよう努力してまいります。

①不登校児童生徒支援について

学校・教育委員会・社会福祉協議会が何年も取り組んでいる支援ですが、なかなか難しいようですね。支援する側の目指す目標はひとつでも、不登校児童が10人いたら10人違う対応と配慮が必要だからだと思います。結果的に、私たち大人が思い描いている『社会性』を一定期間内に得られない子もいます。支援が支配にならないよう、携わる側の柔軟性と応用力が求められます。

学校・教育委員会・社会福祉協議会の連携と協力体制は整っているのでしょうか。

②新型コロナ感染対策はまだまだ収束が見込めない状態です。高森町は感染者こそ出ていませんが、今後の心配は尽きません。残念ながら今の状況は、より多くの支援金や補助金に頼る傾向です。しかし、支援金などをあてにして経済や産業を元に戻すというよりも、豊かな発想と活気で以前よりさらに一歩進んだ社会経済とライフスタイルを目指したいです。高森町の舵取りにも期待します。

③紙おむつのリサイクルを知らませんでした。良い取り組みですがまだまだ実用化までにはハードルが高いですね。『ゴミの量を減らす』『生ゴミの対策』は意識を高めればすぐに着手できることです。議会で何度も取り上げていただきたいと思います。

④聞こえの支援はとても必要なことだと思います。初期は「自覚がない」「受診を受けにくい」「認め

たくない」などがあり、症状が悪くなってしまうても、補聴器が「高い」「合わない」「恥ずかしい」などの理由で社会から遠ざかってしまいがちです。高齢者とその家族に速やかなサポートがあると良いと思います。

【①と④の回答：総務民生委員会】

①町内にも学校に登校できない子どもがいます。スクールカウンセラーや学校の支援等で自分自身の進路を考えられるように取り組んでいます。社会福祉協議会ではスクールサポーターが支援して、個別に対応しています。

出原区には、NPO 法人が空き家を使って活動しています。高森町の子どもが使うことがあれば、学校等を通じて関わっています。

④相談がないと対応することができませんが、様々な理由があるにせよ、個人的なことでもあり入り込むことは難しいです。

【②の回答：議長】

ご意見ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染対策と経済活動の両立ができるよう、議会も努力してまいります。

【③の回答：産業建設委員会】

町のゴミに関する課題は、生ごみ（食品廃棄物）の削減です。議会も重視しており、今後も注視してまいります。

※「特になし」の人数；(3人)

項目No.6 【議会提案・追跡（15ページ）】

評価（人数）	A（2）	B（2）	C（2）	D（ ）	E（ ）	無評価（1）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

<p>レイアウト・デザインは良くないが、取材内容は興味深い内容です。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>レイアウト・デザインについては研究してまいります。</p>
<p>分かりやすくまとめられていると思います。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>①追跡ですが、3年前の質疑をきちんとフィードバックされていることは素晴らしいと思いました。</p> <p>②増えつつある太陽光発電設備ですが、環境対策などしっかりしたルール作りをお願いしたい。</p> <p>【①の回答：議会だより編集委員会】</p> <p>「追跡」は今後も掲載してまいります。モニターの皆さんから、「あの一般質問のその後はどうなっているか」といった要望がありましたらお寄せください。</p> <p>【②の回答：産業建設委員会】</p> <p>町では、事業者の皆様には町内での太陽光発電施設の適正な導入を促すため、また、町民の皆さんには冷静な理解を求めため、「太陽光発電施設の適正導入の手引き」を策定中です。策定後もしっかりチェックしてまいります。</p>
<p>過去質問を取り上げその後どうなっているのかに触れているのがよい。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>「追跡」は、以前から好評です。現在は「およそ1年前に取り上げられた一般質問」を取材対象としていますが、時間経過に関係なく取り上げることも検討しています。</p>
<p>①現状を踏まえて緊急要望などの対応をしていただきありがとうございます。</p> <p>②このコロナ禍がいにも、問題になっているのが組合組織(隣組)です。高齢化により役ができないなど、組合の加入率の低下もあり自治組織の在り方が限界に来ています。何十年も同じ体制できている現状の組織は維持不可能なのは明らかです。今後どのような組織づくりがいいのか、有識者会議やモデル地区をつくるなど、何かしらの提案をしていただきたいです。</p> <p>【①の回答：議長】</p> <p>今後もその時々町の課題について、町長へ要望をしてまいります。</p> <p>【②の回答：総務民生委員会】</p> <p>一般質問でも取り上げています。自治組織（隣組、常会）の必要性の可否も含めて、地方自治の存在意義について議論を行うことが求められると考えます。</p> <p>議会でも区長会との意見交換会を行い、区が抱える問題（地区計画の地元負担金、町から区へ依頼</p>

する業務、町選出の委員数等)の解決に向けて、昨年6月に町へ区へのあり方を考える検討会の開催を要望しました。

町では、保健推進員の廃止に続いて、交通安全協会に役員の見直しを依頼し、次期改選時に削減できる見込みです。

吉田南地区では高齢化、自治組織加入率の低さが課題になっています。地区の将来がどのようにあるべきか、地区内の有志住民が集まって検討し、活動しています。10月から同じ課題を持つ他地区の参考にしていただくため、検討会に参加できるようになりました。興味があり、参加を希望される方は、総務課へご連絡ください。

議会からの緊急要望が今回のコロナ問題で大きな助けとなりました。ありがとうございました。

過去の一般質問の『追跡』をもっと載せてください。

一般質問は、できる限りその後の成果に結びつけてほしいです。

【回答：議長】

上の質問①の回答と同じです。

議員が一般質問したことに町がその後どう対応したのか、実現できたのか。対応が不十分であれば再度質問をしています。「追跡」として載せるかは、紙面の構成もあり検討してまいります。

※「特になし」の人数；(1人)

項目No.7 【裏表紙（16ページ）】

評価（人数）	A（1）	B（3）	C（1）	D（ ）	E（1）	無評価（ ）
--------	------	------	------	------	------	--------

○ご意見・ご感想

<p>「表紙の写真」はどの地区のどなたの農園なのか、もう少し説明がほしかったです。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>名前、名称などを明らかなることは、その必要性に関わってきます。今回は一般的な状況を紹介することに視点をおきました。</p>
<p>モニターの見解が掲載されているのは、モニターの一員として嬉しかった。今後も少しでもモニターの見解を掲載していただければ励みになります。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>毎号、モニターの皆さんからの見解・感想を載せていきます。また、報告書の全文をホームページで公開していますので、ご覧ください。</p> <p>（ホームページ：「組織で探す」→「町議会」→「高森町議会」→「議会だよりモニターアンケート結果」にあります。）</p>
<p>みんなの声は、書く内容のテーマを何かしら決めた方がよいような気がします。</p> <p>議会便りに見合ったテーマが良いのではないのでしょうか。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>「みんなの声」は、地区・性別に配慮しながら依頼させていただいております。「（できれば）町や議会への見解やご要望に触れていただく」ことも同時にお願いしております。テーマについては今後検討してまいります。</p>
<p>みんなの声は、普段気が付かない情報や高森町の様子がわかります。手記をお願いするのは大変だと思いますが、これからも楽しみにしています。</p> <p>【回答：議会だより編集委員会】</p> <p>「楽しみに」していただいているとのこと、編集の甲斐があります。</p>

※「特になし」の人数；（3人）

項目No.8 【議会だよりで扱って欲しい内容

・必要としない記事はありましたか】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

各委員会での主活動の内容があったら望みたい。

【回答：議会だより編集委員会】

今後も各委員会の活動は、記事として報告してまいります。

そもそも、議会だよりは「カタイ」見出しやタイトルをやわらかく、やさしい表現に。日常会話のような表現が必要と感じる。

住民が関心をもつ案件に絞り込んで編集、掲載読みやすくすることが大事で、町民と対話する議会を通して、議会だよりへ反映させてほしいです。

【回答：議会だより編集委員会】

「やさしく、読みやすく」は議会だよりの編集の基本です。ご意見を編集に活かしてまいります。

今回は頁が少ないので不要な部分はありません。

各委員会の記事がありませんが、前号から活動が無かったのでしょうか？活動があれば掲載をしてほしい。

【回答：議会だより編集委員会】

コロナ禍で対外的な会議や視察は、自粛されました。今後も各委員会の活動は、記事として報告してまいります。

議員さん同士の対談を時々載せてほしいです。

【回答：議会だより編集委員会】

新たな提案をありがとうございます。どのような取組みができるか考えながら掲載の方向で検討してまいります。

※「特になし」の人数；(2人)

項目No.9 【その他、議会活動・議員活動に関わること】

○ABC評価 項目なし

○ご意見・ご感想

各委員会の活動が活発に行われていることは望ましいがタテ割行政が強くなり各委員会と連携が閉ざされることなく広く係り合っ広域な立場での議会運営を希望。

- ①各委員会への他議員の出席
- ②委員会以外の委員会内容に係わる一般質問など受け入れて幅広く推進してほしい。

【回答：議長】

①各常任委員会の議事録は、全議員で共有しています。また、所属常任委員会以外の委員会への傍聴もできます。

②現在、議員が所属する常任委員会への一般質問の制限を廃止し、行財政全般にわたり一般質問ができます。

議会改革を行う必要性があると感じます

町会議員の必要性及び仕事内容を、町民に深く理解をいただくことが将来の議員不足問題解決につながると思います。したがって議会だよりを通じて議員と町民が共感できる場面が必要で議員本位になっていないか、ごくごく一般の町民の方に読んでもらうため、手に取ってもらうための仕掛けや編集ができてきているかの検討が急務です

※改革を成功させる要因の1つは、改革のリーダーが本気度を見せていくこと、また、改革に必要な分かりやすいビジョンを掲げることが重要と考えます。

【回答：議会だより編集委員会】

議会だより発行の本質に関わるご意見をありがとうございます。「町民の方に読んでもらうため、手に取ってもらうための仕掛けや編集ができてきているかの検討」について努力してまいります。

表紙以外はモノクロページですが、頁を開いた感じが地味で読みたい感じをそそられない。せめて中頁を2色で印刷すれば内容も見やすくなるし、関心も増えるかもしれません。

【回答：議会だより編集委員会】

委員会でもその検討はしています。予算の関係もあり今後の課題にしてまいります。

※「特になし」の人数；(4人)